

ご 挨 拶



一般社団法人 日本産業カウンセラー協会
東京支部 支部長

古山 恵子

日頃より東京支部の活動に温かいご支援を賜り、
誠にありがとうございます。

1960年設立の一般社団法人日本産業カウンセラー協会は、「働く人と組織を支える」ことを理念に掲げ、全国13の支部が活動を展開する会員組織です。その中でも、東京支部は7,000名を超える会員を擁する最大規模の支部です。年齢や職業、人生経験も実に多様な会員が集まり、人と組織の問題解決やより良い関係づくりに貢献しております。



協会が掲げる三つの活動領域——メンタルヘルス対策への支援、キャリア形成への支援、職場における人間関係開発・職場環境改善への支援——において、「産業カウンセラー養成講座」「キャリアコンサルタント養成講習」をはじめ、会員の皆さまの資格取得や、更なるスキルアップを支援するさまざまな研修や講座を数多く開催しています。また、カウンセリングサービスの提供により、個人会員のみならず企業・団体、未会員の方々にもご利用・ご参加いただける場の創出を図っています。さらに、会員の皆さまには「人の役に立つ仕事をしたい」という意思をお持ちの方が多くいらっしゃいますので、資格取得後の活動につながる機会の拡大やサポート体制の強化に努めております。

働く人を取り巻く社会や環境が変化する現代において、私たちはさまざまな課題に直面しています。AIの普及も大きな変化のひとつで、仕事の仕方や求められるスキルが変わってきています。AI時代において、産業カウンセラーが得意とする感情の機微や非言語サインを的確に把握し、真の共感や信頼関係を構築して問題解決を支援する力がさらに重要性を増すといわれています。AIより人間が優位に立てる領域を産業カウンセラーが担い、AIと協働する社会に貢献することは新しい社会モデルを創る一翼になると思います。

東京支部の大きな強みは、会員の数のみならず多彩な力を持つ人材の宝庫である点です。東京支部を身近に感じて活動の一步を踏み出していただけると、発信を続けてまいりますので、ぜひ一人でも多くの方が気軽に積極的に活動や学びにチャレンジしてくださるようお願いいたします。会員をはじめ多くの皆さまとの出会いを大切に、ともに歩み、より新しい東京支部をつくってまいりたいと存じますので、引き続きご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

